

01 中央・新旭川まちづくり推進プログラム

地域目標

交流・文化が充実したコミュニティが育つまちづくり

※参考 都市計画マスタープラン
(H29.2改訂)地域づくりの目標

- ・中央地域
～都市機能の充実と新たな機能の導入による中心市街地づくり
～歩いて楽しいにぎやかな地域づくり
～土地の有効利用による良好な住環境づくり
- ・北東地域(新旭川地区を含む)
～住宅地と工業・流通地が調和した地域づくり
～水や緑を身近に感じられる快適な住環境づくり
～コミュニティの中心となる人の集まる空間づくり
～開拓の歴史がまち並みに感じられる地域づくり

1 地域の特性

- 市総合庁舎をはじめとする公的機関や金融機関、企業の営業拠点が多く集まる北北海道の政治・経済の中心地であるとともに、全国でも有数の製紙工場や古くからの酒蔵や醤油や染物の工場、中小の工場も点在するものづくりの拠点でもある。また、平和通買物公園や銀座しあわせ広場、さんろく街など、本市を代表する商業の中心地として、市内外の人が多く集まる地域である。
- 市民文化会館や図書館、美術館、科学館など施設が多く配置された文化活動の中心であるとともに、石狩川を代表とする主要3河川が集約する地勢を生かしたリベラインなどの河川緑地を使った多彩なイベントが催されるなど、市民の憩いの場ともなっている。
- 多くの国道、鉄道路線が集約した交通の要衝として、歴史を持った地域であるが、「北彩都あさひかわ」の整備に伴い、新たに市民の憩いの場や市民活動の拠点も整備され、更なる発展の可能性を持った地域である。
- 中心部は、商店やマンション、アパート等の集合住宅等で地域を形成しているのに対し、周辺部は一戸建て住宅を中心にアパート・マンション等も点在しており、長く居住する住民が多い。また、国道沿いには、商業施設が立ち並び郊外型の地域形成も見られる。

2 地域の基本情報

- 人口 38,872人 [3位]
- 世帯数 24,669世帯 [2位]
- 0～14歳人口 8.0% [14位]
- 15～64歳人口 56.8% [1位]
- 65歳以上人口 35.2% [9位]
- 町内会加入率 37.7% [15位]
- 町内会数 218町内会
- 市民委員会数 5地区
(中央、西、大成、朝日、新旭川)
- 地域包括支援センター 2施設
(中央、新旭川・永山南)
- 地区社会福祉協議会 5地区
(西、中央、大成、朝日、新旭川)
- 民生委員・児童委員協議会 6地区
(西第1、西第2、中央、大成、朝日、新旭川)

※ 数値は、令和7年4月1日現在

※ 順位は、15地域中で数値が大きいほうを上位とする

主な市有施設	市全域を対象とした施設	ときわ市民ホール、勤労者福祉会館、北彩都子ども活動センター、市役所、子ども総合相談センター、動物愛護センター、もりもりパーク、市立旭川病院
	主に地域住民を対象とした施設	新旭川地区センター、中央公民館、新旭川公民館、いきいきセンター新旭川
	文化・スポーツ施設	市民文化会館、公会堂、中央図書館、常磐館、柔道場、大成市民センター
子育て育施設	小・中学校	知新小、日章小、朝日小、青雲小、正和小、東五条小、新町小、新富小、明星中、中央中
	高校・大学 特別支援学校	旭川東高等学校、旭川商業高等学校、旭川高等支援学校
安全安心の心施設	警察署・消防署	旭川中央警察署、交番(駅前、四条西、七条通、中央、金星、大雪通)、旭川南消防署、新旭川出張所
	消防団	第1・第2・第22分団
	除雪センター	中央・新旭川、豊岡・東旭川(一部)
地域の特徴的な施設		常磐公園、買物公園、リベライン、旭橋、七条緑道、北彩都ガーデン、旭川赤十字病院、製紙工場、酒蔵、醤油工場、染物工場

■ 地産地消、商店街の振興、魅力発信、賑わいづくり

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況	実施主体	備考	市への要望・地域からの提案
・買物公園内の回遊性向上(中央)		-			
・若者による起業の促進と支援(全域)		-			
・商店街のにぎわいづくり(全域)	・商店街単位の地域貢献活動のPR(全域)	-			
・銀座通商店街の活性化(大成)	・銀座弁天まつりの開催(大成)	○	大成地区市民委員会ほか		
	・「冬を楽しむ会」(銀座通商店街)の開催(大成)	○(R2~)	知新っ子を見守る会、大成地区市民委ほか		
・北彩都あさひかわの活用による人の流れの創出(中央)	・空き店舗の活用(中央、大成)	-			
	・北彩都ガーデンを活用したイベントの開催(中央)	-			
・地域資源の周知、認知度の向上(全域)	・旭川の象徴・名物の発掘・PR(全域)	-			
	・地域を知ろうウォーキングスタンプラリーの開催(全域)	-			

■ 基本的な生活環境の確保、環境保全、事故・犯罪の防止、防災

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況	実施主体	備考	市への要望・地域からの提案
・災害時に安心・安全なまちづくり(全域)	・自主防災資機材を活用した防災訓練の実施(全域)	-			
・災害時における避難体制の構築(全域)	・高齢者在宅世帯防火指導・広報(全域)	○	旭川市消防団各分団		
・危機管理能力の向上(全域)	・防災マップの作成、配布	○(R1)	中央地区市民委員会		
	・要支援者に対する各団体の連携や情報共有(全域)	-			
・冬期間の安全対策(全域)	・一人暮らしの除雪・排雪(全域)	-			
・道路に個人宅の排雪を出す人がいる(全域)	・児童の安全確保(通学路の除雪)(全域)	-			
	・住民主体による地域除雪体制の検討(全域)	一部○(R1)	旭新おたすけ隊(新旭川)	モデル地区~旭新自治会	
・カラスによる被害への対応(全域)	・アパート入居者へのごみ収集啓発事業(全域)	-			
・ごみ出しマナーの啓発(全域)	・ごみ拾いの実施(全域)	-			
・リベラインパーク・常磐公園の活用(中央・西)	・住民見学会の実施(中央・西)	-			
・防犯意識の向上、啓発(全域)	・青色防犯ポスターの実施(西)	○	西地区市民委員会		
・夜が物騒(全域)	・防犯街頭指導(中央)	-			
・見守りで安心・安全に住み続けられる地区に(全域)	・サイクルセーフティキャンペーン(中央)	○	中央地区市民委員会		
・隣近所の方がどのような方が住んでいるのかわからない(全域)	・飲酒運転撲滅キャンペーン(中央)	-			
・主要道路は交通量が多く、JR宗谷本線も隣接している(新旭川)	・児童の登下校時の見守り活動の実施(全域)	○(R2~)	地域居場所づくり推進委員会 新旭川地区市民委員会 知新っ子を見守る会 ほか		
・見通しのきかない交差点が多く、危険度の高い箇所が多数ある。(全域)	・ラッシュ時の交差点での見守り活動の実施	-			

■ 郷土愛や誇りの醸成・コミュニティ活性化(世代間交流)

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況	実施主体	備考	市への要望・地域からの提案
【共通課題】●人口減少・少子高齢化		-			
●町内会等の担い手不足 ●個人情報把握		-			
・地域活動の担い手不足、人材の育成(全域)		-			
・ボランティアの育成、確保(全域)	・ボランティアに参加しやすいシステムの構築(全域)	-			
・比較的若い高齢者(65~75歳)の交流の場づくり(全域)	・ボランティア講習会の開催(全域)	-			
	・ボランティア活動のPR、助け合い精神の啓発(全域)	-			
・町内会活動の活性化(全域)	・若い世代との交流促進(全域)	-			
・町内会加入率の低下(全域)	・町内会非加入の住民との交流事業(全域)	-			
・町内会や民生委員等の地域組織の担い手不足と高齢化(全域)	・先進的な町内会活動の事例紹介研修会(全域)	-			
・地域社会のつながりを支える土台づくり(全域)		-			
・地域活動を行う財源の確保(全域)		-			
・地域活動の情報及び周知の不足(全域)	・イベント・お祭りカレンダーの作成(全域)	-			
・地域活動の拠点の不足(全域)		-			
・地域が一体感を持てる取組の減少(全域)	・名物となる祭りの開催(1か月間程度の長期)(全域)	-			
	・地域イベントの開催(全域)	-			
	・地域盆踊りの開催(全域)	○			
・核家族化、単身世帯の増加による隣人との交流(ご近所づきあい)減少(全域)	・朝日地区ふれあいまつり(朝日)	○	朝日地区市民委員会、地区社協		
	・西地区祭り(西)	○	西地区市民委員会ほか		
	・市民まつり(中央)	○	中央地区市民委員会ほか		
	・大成夏祭盆踊(大成)	○	大成地区市民委員会ほか		

5 過去の取組

※欄が不足したため、H28～R1は削除しました。

実施年度	取組・テーマ	実施主体	主な内容
R2	担い手・ボランティア育成事業	地域居場所づくり推進委員会	H30に設立した有償ボランティア組織である「旭新おたすけ隊」の活動内容の拡充(買物支援・ゴミ捨ての追加)を支援し、通年での活動を実現した。
	知新っ子見守り事業	知新っ子を見守る会	知新小学校に通う児童と、高齢者を中心とした地域住民等が、世代間交流と冬期間の居場所づくりを目的として、「自由研究教室」、「冬を楽しむ会」を実施した。
R3	地域居場所づくり推進事業	地域居場所づくり推進委員会	「旭新おたすけ隊」の活動内容の支援を行うとともに、児童の登校時の見守り活動を実施し、地域の高齢者の居場所づくりに貢献した。
	知新っ子見守り事業	知新っ子を見守る会	知新小学校に通う児童と主に高齢者を中心とした地域住民等が、世代間交流と、冬期間の居場所づくりを目的として、小学校敷地内で雪だるまづくりを実施した。
R4	地域居場所づくり推進事業	地域居場所づくり推進委員会	地域活動を支える担い手不足の課題解消に向けて、地域ボランティア養成講座(全4回)を実施した。
	新旭川地区子ども見守り活動	新旭川地区市民委員会	新旭川地域の3つの小学校及び中学校と連携し、通学路にある交差点等の危険箇所において、毎月1回、登校時の交通安全見守り活動を実施した。
	知新っ子見守り事業	知新っ子を見守る会	知新小学校児童の安全を地域全体で見守るため、登校時の交通安全見守り活動や交通安全標語コンクールを行うとともに、地域住民によるミニ雪像づくりなどを実施した。
R5	知新っ子見守り事業	知新っ子を見守る会	R4と同様
	朝日地域食堂「ひまわり」	朝日地区ひまわりの会	朝日地区の子供からお年寄りまでが集い、食に触れ、会話を楽しみ、地域住民同士の繋がりを作った。ろうそく出せやかぼちゃアートなど、食事以外の体験にも力を入れた。
	朝日地区地域交流「新春もちつき会」	朝日地区地域交流「新春もちつき会」実行委員会	伝統行事である餅つきを体験することで広い世代が交流し、若い世代はお年寄りから手ほどきを受け、共に食事をすることで、みんなの一体感が高まった。
	西地区多世代交流この指と～まれ	西地区多世代交流この指と～まれ実行委員会	昔遊びやカーリンコンを通じて、幅広い年代が交流し、コロナで停止していた地域の交流を再開できた。カレーライスとかき氷の無料提供もあったため、遊びと食事の両方を楽しめた。
R6	知新っ子見守り事業	知新っ子を見守る会	R4と同様
	朝日地域食堂「ひまわり」	朝日地区ひまわりの会	R5と同様
	朝日地区親子もちつき大会	朝日地区親子もちつき大会実行委員会	朝日小学校を卒業する児童の門出を祝い、地域の子供から高齢者が気軽に参加できる「顔の見える地域づくり」を進めた。
	西地区多世代交流この指と～まれ	西地区多世代交流この指と～まれ実行委員会	昔遊びやカーリンコンを通じて、幅広い年代が交流し、地域の交流を深めることができた。
	地域居場所づくり推進事業	地域居場所づくり推進委員会	冬の楽しみを地域全体で分かち合うために、多世代交流の場を提供し、参加者やボランティアと一緒に楽しみながら、雪だるまとアイスキャンドルを作った。

6 地域まちづくり推進協議会の周知・広報

- 市ホームページでの取組内容の掲載等により周知・広報を行っている
 ・ 中央・新旭川まちづくり推進協議会ホームページアドレス
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/machikyou/d0634>

